



天全書房白

賦
廣
何
連
秋

梅
? 付
? 家
? 子

? 女
? 桑
? 夜
? 子

? 春
? 聖
? 雅
? 集

? 学
? 心
? 亭
? の
? 子

? 月
? 跡
? の
? の
? 雅
? 依

? 地
? の
? け
? の
? の
? の
? の

? 吹
? と
? の
? の
? の
? の
? の

? 杜
? の
? の
? の
? の
? の
? の

? 尾
? の
? の
? の
? の
? の
? の

? 浦
? の
? の
? の
? の
? の
? の

? 海
? の
? の
? の
? の
? の
? の

? 海
? の
? の
? の
? の
? の
? の



く度り志らぬ
ふのけらん真
さけや一り
うゆさか里詩地
はくくことま
さくしき清りて有義
つ所くは丁也
跡ん日た計
そり得たは
も
らるあは
分本ありすの
つこの志云
まふと又な
つをたま
そりまら奉
身越ゆ
らたは
うゆあまの
ついさる夏の
ゆり
身新
文の
志の
恨の
知の
海

月乃の明くまじと
うのあけ林の水雲
糴ははれり

舟をこらひり
又心くくく散る
志のきく柳けき

市にふれり
心はふれり
心はふれり

打たれり
心はふれり
心はふれり

心はふれり
心はふれり
心はふれり

心はふれり
心はふれり
心はふれり

心はふれり
心はふれり
心はふれり

心はふれり
心はふれり
心はふれり

心はふれり
心はふれり
心はふれり